

学校再編ニュース

《第10号》(平成25年11月15日発行)



《発行》 小樽市教育委員会(適正配置担当)
 電話 0134-32-4111(内線 537)
 FAX 0134-33-6608
 Eメール gakkō-tekisei@city.otaru.lg.jp

～ 市民の皆さんの理解と協力により学校再編を進めています ～

今回は、6月10日以降に開催した天神小の学校再編に関する懇談会の状況や、手宮地区3小学校、色内小、稲穂小、長橋小の平成28年4月の統合に向けて発足した「手宮地区小学校統合協議会」「色内小・稲穂小統合協議会」「長橋小・色内小統合協議会」での協議内容などについてお知らせします。



手宮地区統合校の建設工事が始まりました
 平成28年4月の統合に向けて、今年7月から手宮地区統合校の建設工が進んでいます(詳しくは4ページを御覧ください)。

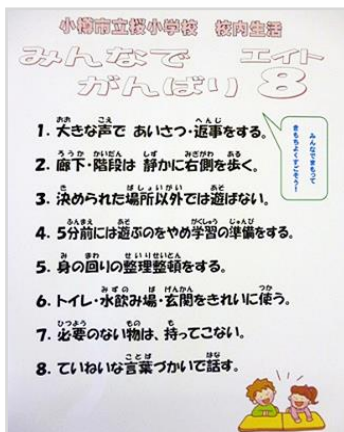
また、今年4月に若竹小と統合した桜小で進めている新しい学校づくりについてお知らせします。

学校再編ニュースは、市のホームページに掲載しています。

小樽市 学校再編 で **検索**

ルールを守ろう！新しい桜小の教育

今年4月に若竹小と統合した桜小について、飯田富男校長から話をお聞きしました。



「がんばり8」は、各教室と玄関入り口に掲示

桜小では、今年度から全学年で算数の授業をチームティーチングで実施し、理解度に応じた学習を行うとともに、若竹小でも行っていた放課後を活用した学習指導に取り組んでいます。学力向上には、よい「習慣づくり」が大切です。やる気や意欲を育て“学習習慣”を身に付ける指導に力を入れています。が、御家庭にも“家庭学習の習慣”や“読書の習慣”のほか、早寝・早起きなど“生活習慣”づくりをお願いしています。

…統合を機に初心に戻って…

若竹小との統合により、今年4月から新しい桜小としてスタートしました。児童464人の19学級の学校となって、最初に考えたのは、教育現場として初心に立ち返ることでした。一段と増えた仲間と集団生活をするため、基本的なルールを身に付けさせること、これを第一の課題として掲げました。その取り組みとして行っているのが『桜小 みんなががんばり8(イト)』です。「学校生活のめあて」として掲げた八つの目標。みんなが“桜小をいい学校にしたい”と意識してくれることを期待して取り組んでいます。児童会では月ごとに、「がんばり8」の中から一つを生活目標として定め、積極的に実践するようになりました。みんなの意識が変わることで、これまでよりも、明るく、まとまりがある学校になっています。

…学力向上に向けた「習慣づくり」…



桜小 飯田校長

南小樽地区では、天神小と奥沢小の学校再編について話し合っています

懇談会の開催状況

平成25年10月21日 天神小（保護者・地域）

2月26日の天神小の懇談会で出された意見等を踏まえて、あらためて天神小の学校再編について懇談会を開催しました。

■ 教育委員会からの説明内容 ■

■ 天神小と奥沢小を統合し、入船小校区の一部を編入する考えであること、統合校の位置は奥沢小として、統合時期は平成30年4月を目途と考えていることを説明しました。

◆ 参加された方からの主な意見など ◆

【保護者から】

◆ 天神小学校区内からのスクールバスの運行について質問があり、教育委員会から、ある程度の人数がまとまればスクールバスの運行もあり得るが、該当者人数を見ると路線バスでの対応となる旨説明しました。



◆ バス助成制度は市内全体に関連するが、統合に際しては、通学距離が2km以上でバス乗車が1km以上という助成要件を緩和するなど、統合を進める上で変えていかなくてはいけないのではないかと意見があり、教育委員会から、バス通学助成は全市的なルールとして1つの基準で行っており、御意見として承る旨説明しました。

◆ 放課後児童クラブについて、奥沢小の開設状況と今まで統合になった学校の整備状況について質問があり、教育委員会から、奥沢小は学校内で放課後児童クラブを開設していること、平成24年に統合した花園小の場合、統合時にクラブ数を増やして二つにした事例を紹介し、利用者人数が増える見込みであれば学校や担当課と相談して対応する旨説明しました。

◆ 向陽中の学校再編について質問があり、教育委員会から、平成22年に示した学校再編プランでは、南小樽地区の中学校については潮見台中に統合するのが望ましいと考えていること、また、隣接する中央・山手地区の小学校の再編に関し、小学校の校区の分け方と中学校の連携を考えており、南小樽地区においても入船小の校区を三つに分けるなどの影響があるため、小学校の校区の分け方に一定のめどが立った段階で、中学校について話し合いを持つ考えである旨説明しました。

【地域から】

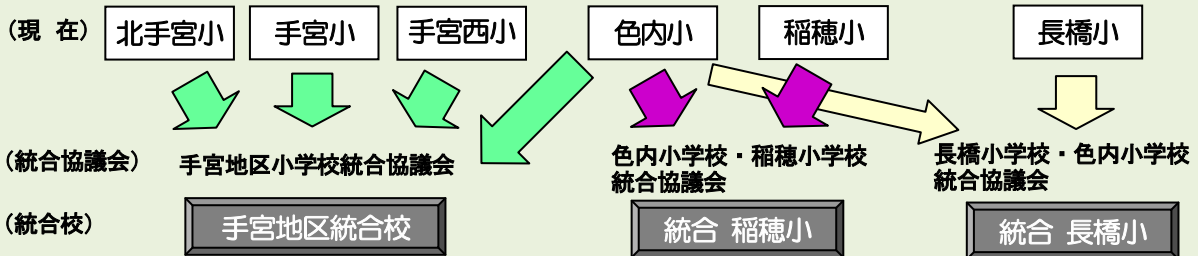
◆ 奥沢墓地の上側からは何人通学するのか、また、天神十字街までの歩道を通学時間帯までに除雪してもらいたいとの意見があり、教育委員会から、平成30年度の推計で2名いること、冬期間の除雪については、市の除雪担当部署や関係機関に要望したいと考えている旨説明しました。

◆ 天神小での懇談会は2回目で、前回は真っ向から反対という意見はなかったが、出された意見に対して具体的に大きく前進する回答がなく、保護者は半分諦め、半分期待というところだと思う。統合には賛成という観点から、意見に対してもう少し具体的な対応を示すことが必要ではないかとの意見がありました。教育委員会から、意見・要望については、真摯に受け止めて対応したいと考えているとともに、2回の懇談会で、統合についてやむを得ないという考えが大方であると感じており、今後、具体的な進め方を示しながら、統合に向けた作業を進めていきたい旨説明しました。

※次回は、12月3日に奥沢小にて、天神小・奥沢小合同の懇談会を開催します。

高島・手宮地区 中央・山手地区

高島・手宮地区の北手宮小・手宮西小・手宮小及び中央・山手地区の色内小が校区を三つに分けて、平成28年4月に下記のとおり統合します。円滑な統合に向けた準備を進めるため、関係校で統合協議会を設立し、7～8月にそれぞれ1回目の会議を開催しました。



◆手宮地区小学校統合協議会◆ 第1回 平成25年7月22日

4校の統合となることから、統合協議会に「企画会議」を設置し、まずは新しい学校づくりに向けた議論のベースとなるグランドデザイン（学校像など）を検討すること、そのグランドデザインを統合協議会で協議・決定後、個別の課題について協議するための部会を設置することが了承されました。



◇企画会議◇ 第1回 平成25年9月3日 第2回 平成25年10月1日

統合協議会委員の中から選出されたメンバーで構成した企画会議では、グランドデザインの原案検討の資料とするため、まずは、児童・保護者・地域の方の新しい学校への思いや期待などを把握するアンケート調査を実施することとなりました。

☆ 統合協議会ニュースは市のホームページに掲載しています ☆

◆色内小学校・稲穂小学校統合協議会◆

第1回 平成25年7月24日



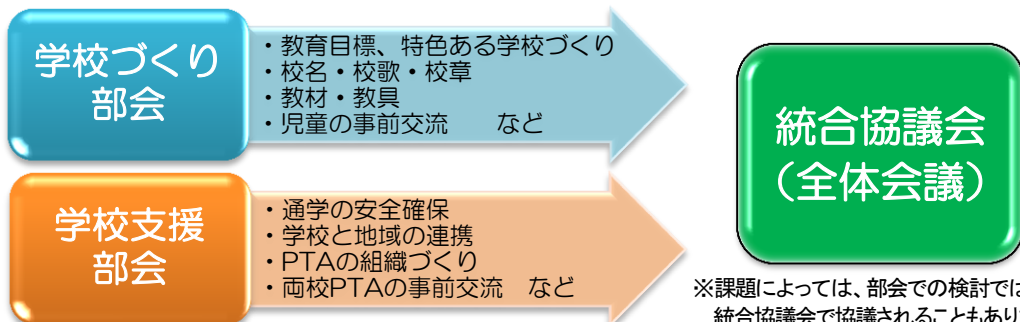
◆長橋小学校・色内小学校統合協議会◆

第1回 平成25年8月5日



両統合協議会とも、協議会の中に部会を設置し、様々な課題等に対して原案や考え方をまとめ、協議会に諮り進めていくこと、部会は「学校づくり部会」「学校支援部会」を設けることが了承されました。

【部会での検討事項】



※課題によっては、部会での検討ではなく、直接、統合協議会で協議されることもあります。

◇ 学校施設の整備状況 ◇

■ 手宮地区統合校 ■

統合校となる手宮小の敷地で、平成25年7月から学校施設の建設工事を進めています。

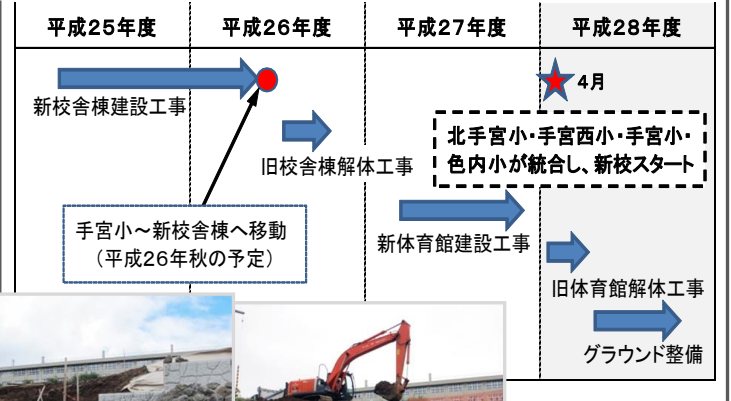


完成イメージ

施設概要

- 校舎
鉄筋コンクリート造地上4階建て
延べ床面積 4,643㎡
オープン教室 回廊式
LED照明（共用部分）
- 屋内運動場
鉄骨造 地上1階建て
延べ床面積 1,099㎡

建設スケジュール



10月30日撮影



10月2日撮影



8月26日撮影



7月12日撮影

■ 桜小 ■ 桜小で実施している耐震補強及び大規模改造工事は、今年度で完了します。また、この工事に併せて、暖房設備の更新や洋式トイレへの改修も行います。

工事を終えた体育館と校舎



工事中の桜小



※工事では、手宮小及び桜小の児童や地域の方に御不便をお掛けしておりますが、安全・安心な環境づくりのため御理解をお願いします。



閉校した若竹小と祝津小の資料を公開しています

若竹小学校記念スペース



平成25年3月で閉校した若竹小と祝津小の資料を公開しています。若竹小は教育委員会3階の閉校記念室に、祝津小は高島小2階にスペースを設けて、校旗や昔の写真、資料などを展示しています。

観覧時間は、月～金曜日の午前9時～午後5時まで（土・日曜日、祝日及び年末年始を除く）。ただし祝津小記念室は、高島小の学校行事等により、観覧できない場合があります。

祝津小学校記念室



この後の状況は「学校再編ニュース(第11号)」でお知らせします